NEWS RELEASE

2015年5月19日

株式会社 タカラトミーアーツ

報道関係各位

株式会社タカラトミーアーツ
東京都葛飾区青戸4-19-16
www.takaratomy-arts.co.jp

え？バナナからチョコ！？
今までのイメージを覆す“チョコバナナ界”の革命児！
『そんな！チョコバナ～ナ』
6 / 18（木）新発売！

タカラトミーグループの株式会社タカラトミーアーツ（代表取締役社長：宇佐美 博之／所在地：東京都葛飾区）は、バナナに穴をあけ、チョコレートを注入することによりチョコバナナを作ることができる『そんな！チョコバナ～ナ』<希望小売価格2,480円／税抜>を2015年6月18日（木）から発売いたします。

“チョコバナナ”といえば、皮をむいたバナナをチョコレートでコーティングした、“いわゆるチョコバナナ”が一般的ですが、タカラトミーアーツではバナナの外側ではなく内側にチョコレートを入れて楽しめる『そんな！チョコバナ～ナ』を発売いたします。

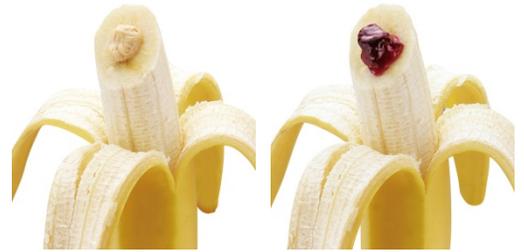
身近なバナナを使用し、手軽に作ることができる『そんな！チョコバナ～ナ』は、皮をむかない状態のバナナに穴を空け、そこにチョコレートクリームなどを注入することで、手を汚すことなくチョコバナナを作ることができる商品です。

中のクリームとバナナとの馴染みも良く、しっとりとした食感が味わえ、また皮のまま持ち運ぶことができるので、ピクニックなどの外出時のデザートに“チョコ”っとアレンジしたバナナで“プチ豪華”な気分も楽しむことができます。

★身近なバナナで簡単に作れる！

バナナは市販のものならどれでも使用可能です。作り方は非常に簡単で、皮をむく前のバナナの上部を付属の「バナナカッター」でカットし、「商品本体」にバナナをセットします。その時バナナの曲りが少し矯正されます。その後付属のダイヤルを回してバナナに直径1cm程の穴を空けていきます。ダイヤルを回しきったら、本体からバナナを抜き、空いた穴に「ホイップボトル」に入れたチョコレートクリームなどを注入します。この“簡単ステップ”でチョコバナナが完成。皮をむけば、そこにはチョコレートが入った“新感覚のチョコバナナ”が出現します。

★チョコだけではもったいない！味も楽しみかたもいろいろ！

バナナの中に入れるのはチョコホイップクリームだけとは限りません。ピーナッツホイップや、生クリーム、ジャムなどお好みでいろいろなフレーバーでも作ることができます。さらには凍らせて、フレーバーinバナナアイスなどにもアレンジができ、“バナナ×お気に入りフレーバー”で自分だけの最強の組み合わせを発見できます。また、中に入ったフレーバーが分からないようにして“中身当てゲーム”を楽しむこともできます。

ピーナッツホイップ　　ブルベリージャム

★むいてびっくり！食べてびっくり！

『そんな！チョコバナ～ナ』は見た目はもちろん、味のバリエーションや食べ方、楽しみ方など、いろいろな驚きがバナナ一本にギュッと詰まった商品です。一年中手軽に手に入れることができるバナナに、プラスワンの楽しさを加えることにより、従来のチョコバナナでは成し得なかった “新しいチョコバナナ”が誕生しました。ぜひバナナの無限の可能性をお楽しみください。

★ヴェルデ ホイップ（アヲハタ株式会社）ともタイアップ決定！

アヲハタ株式会社（代表取締役社長：野澤栄一／所在地：広島県竹原市）から発売されている『ヴェルデ ホイップ』ともタイアップが決定。素材のおいしさを生かしてふんわりと仕上げたホイップとバナナのコラボレーションで新しい美味しさが広がります。

「ホイップボトル」のノズルをそのまま着けて使用可能です。

≪製品概要≫

■商品名：『そんな！チョコバナ～ナ』

■希望小売価格：2,480円／税抜
■パッケージサイズ：W160mm×H231mm×D62mm
■重さ：194g
■内容：本体1個、おそうじスティック1個、ホイップボトル1個、
　　バナナカッター1個、取扱説明書
■対象年齢：15歳以上
■取扱い場所：全国の雑貨店、量販店、玩具専門店
　などの玩具売場ほか
■商品ホームページ：
http://www.takaratomy-arts.co.jp/specials/chocobana-na/
■権利表記：©T-ARTS

バナナカッター　おそうじスティック　パッケージ　ホイップボトル　本体

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミーアーツ 広報課
TEL：03-5680-4837／FAX：03-5680-4906

◆本件に関するお客様からのお問い合わせ先◆

タカラトミーアーツお客様相談室　TEL：0570-041173（ナビダイヤル）
※IP電話・一部携帯電話、PHS及び海外からのお電話は03-5650-0033をご利用ください。
http://www.takaratomy-arts.co.jp/